



子供たちの未来のために語り合いました

対話の集い

移動市長室

7月20日からスタート

七月二十日から対話の集い「移動市長室」がスタートします。今年は、新しく「市・地域の未来への提言」をテーマに、葛原会館を皮切りに十六会場へ伺います。この機会に、私たちの大館のより良い明日をつくるため大いに語り合います。皆さん、誘い合わせてお気軽においでください。

会場での

確答を基本に

市では、豊かで住みよいまちづくりを皆さんとともに考える

機会の一つとして、毎年「移動市長室」を開催しています。

各会場へは市長、助役、教育長、部課長等が伺い、皆さんから寄せられたご意見、ご要望等に対しては、できる限りその場で確答していきます。その場で確答が困難なことについては、後日検討のうえ担当課から直接本人に回答します。

市や地域の未来への提言を

今年、皆さんからのご要望のほかに、市や地域の未来、夢などについてのご提言をいただく時間を設けました。未来に生きる子供たちのために私たちは今何をすべきなのか、

市や地域の活性化のために何が必要なかなど、日ごろ考えていることを市長とひざを交えてざっくばらんに語り合いませんか。限られた時間ですが、今まで以上に内容の濃い活発な意見交換の場になりたいと思います。特に、これまで少なかった青年層や婦人層からの積極的な参加、発言を期待しています。

企画調整課(内線353) 問い合わせ

移動市長室開催日程

月日	会場	時間
7/20(月)	葛原会館	午後7時～9時
22(水)	十二所公民館	
23(木)	上川沿公民館	
27(月)	片山会館	
28(火)	下川沿公民館	
30(木)	真中公民館	
31(金)	麓西分館	
8/3(月)	二井田公民館	
4(火)	長木公民館	
6(木)	雪沢分館	

※最寄りの会場においでください。この後の日程は次号でお知らせします。

お寄せください 市長への手紙

移動市長室に出席できなかった人は、「市長への手紙」をご利用ください。市役所正面玄関と中央玄関に「HOT函」を設け、用紙を備え付けています。また、各公民館には受取人払いで郵送できるようにした用紙を備え付けています。手紙には、現在のこと将来のことなど、市や地域のことについての提言などを書いてお寄せください。皆さんから寄せられたご提言などに対しては、本人に直接回答するとともに、必ず何らかの形で対応していきます。

市長リポート



No.25

Aターンのについて

県では、今年四月「Aターンプラザ秋田」を東京の有楽町駅前開設しました。Aターンというのは、「あきたへ、あなたも、あしたから」をキャッチフレーズに、県外にいる県出身の人も、そうでない人も、秋田に住んでいただくことを推進していくための「ふるさと秋田定住作戦」の呼び名です。

市では、Aターンを促進していくことについて、市出身の県外在住者をはじめいろいろな人にPRしています。また、Aターンの受け皿づくりとして、工業団地の造成や企業誘致、住みやすい環境づくりなどに努めています。しかし、何よりも家族からの呼び掛けなどが一番の力になりますから、皆さんのご協力をお願いいたします。大館では来春短大が開校するなど、徐々に都市基盤が整いつつあります。ここなら住んでみたいと思うようなまちづくりのために、みんなで頑張ってくださいませ。

小畑 元